

鳥信 WEB 版 2022 年 6 月号

2022 年 4 月 16 日～5 月 8 日の鳥信

〈筑後エリア〉

*4月12日 オオヨシキリ・合川町河川敷 野田敦子

姿は確認出来ませんでしたが、オオヨシキリのギョギョシギョギョシが聞こえて来て、河川敷は一段と賑やかになりました。昨年より 8 日早いです。

*4月16日 花立山の夏鳥 (+冬鳥) 野田(美)

オオルリ：♂ 1 が目の前に現れたが、残念ながら後ろ向き。この個体はさえずることはなく、藪を移動して行った。

コサメビタキ：2 羽初認。意外と警戒心が強い。

アオジ：カエデの木に止まり小さな声で長時間さえずり。

シロハラ、ツグミ：相変わらず多数残っています。

城山公園のカモ類は、ヨシガモ（♂ 1 ♀ 2）とキンクロハジロ ♀ 1 のみ。



△オオルリ 撮影：野田(美)



△コサメビタキ 撮影：野田(美)

*4月17日 沖の端川河口～昭代干拓の水鳥 松富士将和

今年は、沖の端川河口～昭代干拓にはシギ・チドリは1羽もいませんでしたが、沖の端川河口にはクロツラヘラサギが21羽いて、昭代干拓にはキンクロハジロが10数羽と、スズガモが1羽いました。キンクロは可愛いですね！



△キンクロハジロ・筑後川河口左岸永松荒籠 撮影：松富士



△ヒヨドリの渡り・昭代干拓 撮影：松富士

*4月21日 コウノトリの営巣について 松富士将和

支部にYさんという方から、大刀洗町でコウノトリが繁殖しているとの情報がありました。場所は、大刀洗町三河の県道上の電柱（大堰小学校の近く）に営巣し始めているという情報でしたが、4月18日の朝に九電が巣を撤去してしまってということでした。

そこで4月21日の午後から、大刀洗町のコウノトリの営巣（撤去）現場の確認と、小郡の営巣用鉄塔の確認に行ってきました。

コウノトリは確認できませんでしたが、近くの電柱に掛けようとしているようなので、朝早めに行くとみられるということでした。

その後で、小郡市に行き、営巣用鉄塔の場所と建てた団体の名前を聞き現認しに行きました。大添堤のすぐ東の信号左折30mほど行った右側の（社）三井青年会議所事務局の看板がある三井植木組合の広場（駐車場）に立っていました。

しかし、環境としては、道路（国道R500と県道？）の傍で、塔のすぐ横に倉庫があり、近隣にコウノトリがしばしば渡来する溜池があるとは言いながら、巣の場所としてはあまり良い条件ではないように思いました。

一方、電柱に営巣を試みた大刀洗町でのポイントでは、周囲に田んぼが多く、コウノトリは、そのような環境を選んだのかもしれません。



△コウノトリが営巣しようとした(撤去された)電柱・大刀洗町 撮影：松富士



△小郡市大添堤東側のコウノトリ営巣鉄塔(ここには営巣しなかった) 撮影：松富士

*4月25日 清水山の夏鳥など 石橋(信)

清水山に午後から探鳥に行きましたが、目視出来たのは、コゲラ、シジュウカラ、ヤマガラ程度でした。ウグイス、オオルリが鳴いていましたが姿は見えませんでした。昨年見たキビタキにも会えませんでした。

*4月27日 ホオアカ*2、コジュケイ*囀り・合川町河川敷 野田敦子

この日は4月なのに30℃もありました。ホオアカが2羽で絡まるように飛んでいました。1羽がスイバの花に暫くとまりました。躰はほっそりしていましたが羽色はくっきりと濃くて美しく、また精悍な感じがしました。

大きな水門の近くで突然チョットコイが聞こえてきました。1月に近くの小水門で姿を見ました。きょうは声だけでしたがこの辺りに生息していると確信できました。

*5月3日 チュウサギ、アマサギなど・広川町 石橋(信)

本日、昨年よりかなり遅れてチュウサギの初認が出来ました。その後当たりを見渡すと、例年よりも早くアマサギも初認が出来ました。

アマサギも10羽ほどいました、レンゲソウの田圃で一緒工サ取りをして居ました。

帰宅後、自宅窓からササゴイの飛翔も確認出来、飛翔方向から何時もの神社からの飛翔かと思いました、神社はまだ確認していませんが。



△チュウサギ 撮影：石橋(信)



△アマサギ 撮影：石橋(信)

*5月8日 古処山の野鳥 野田(美)

古処山に登ってきました。残念なことに5合目駐車場に向かう林道が通行止めでしたので、秋月の登山口から出発しました。登山道は相変わらず7合目付近が荒れていますが、多くの登山者が通ったせいか、前より通り易くなっている印象です。ただ、以前のように整備されるには、もう少し時間がかかりそうです。

あちこちでミソサザイ（とソウシチョウ）が美声を聞かせてくれましたが、オオルリの囀りは少なく、クロツグミやキビタキの声はきけませんでした。下山途中の5合目付近でセンダイムシクイとアカショウビンの声を聞くことが出来ました。

5合目駐車場への林道の通行止めについて、朝倉市のHPでは4月末までとなっていますが、もう少しかかりそうな様子ですので、出かける際は朝倉市役所に確認された方がいいかもしれません。

<https://www.city.asakura.lg.jp/www/contents/1297666156335/index.html>

・古処林道通行止め【期間】令和4年3月1日(火)～令和4年6月末まで



△ミソサザイ 撮影：野田(美)

<近隣エリア>

*4月16日 ツバメ・鳥栖市 森池勝利

ツバメがたくさん飛び回っていたのですが、突然、電線に5,6羽が止まりました。急いでカメラを取りに行って 辛うじて2羽を写せました。巣立ちツバメの飛行訓練だったのでしょうか？

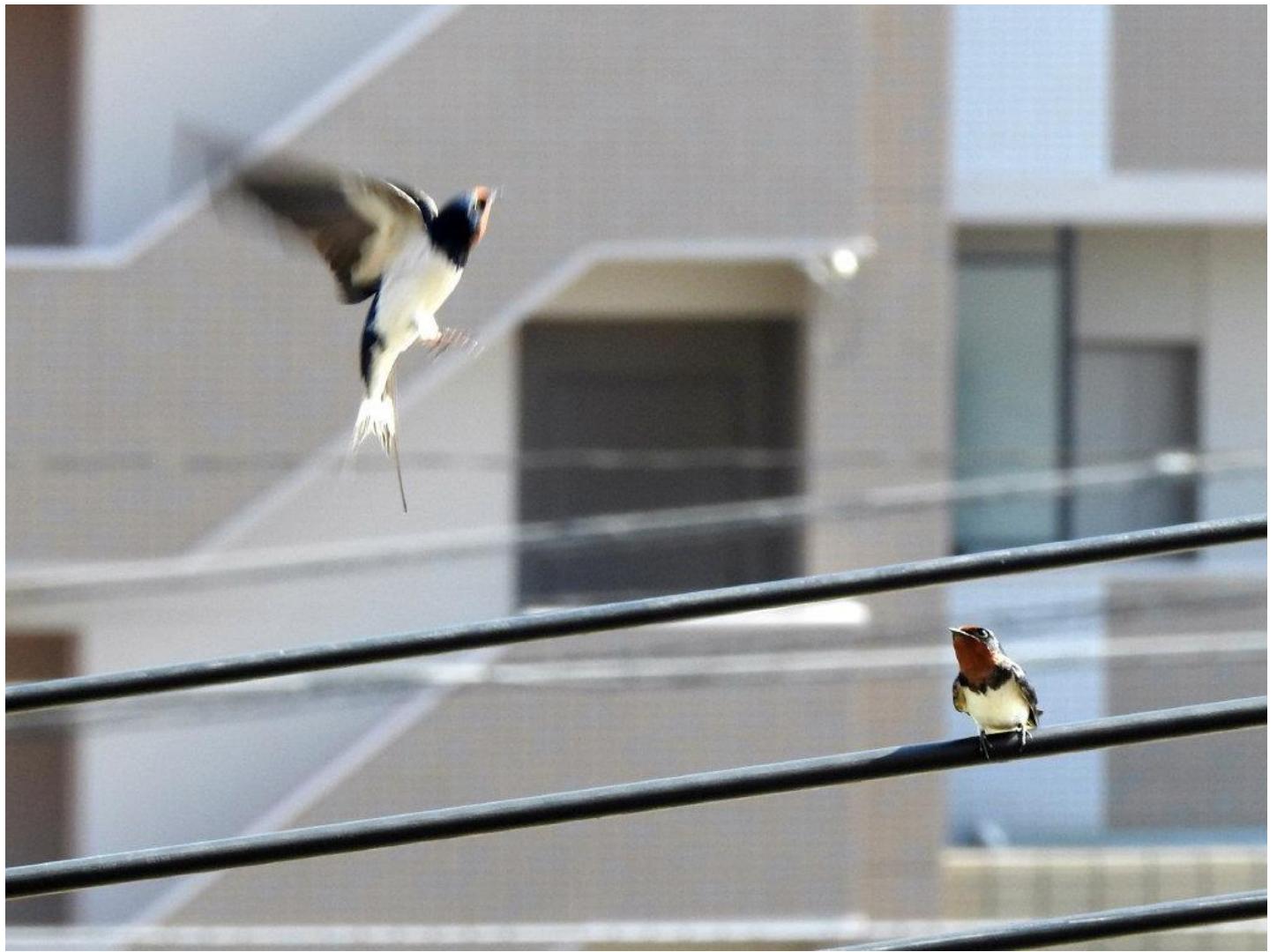
補足説明(池長)

写真のツバメは巣立ちびなではありません。

巣立ちびなの嘴の黄色はもっと明瞭で、厚みがあります。また喉のオレンジも雛では薄く、境目も不明瞭です。また、飛んでいる方の個体は尾羽が長く、成鳥だとわかります。

この時期に数羽が群れているのは、新しい営巣場所をめぐってのペアリングや縄張り争いの途中かと思います。

あるいは、昨年、付近で巣立ちした兄弟が戻ってきて一時的に元の巣の付近に集まり、分散の途中ということもあるでしょう。



△ツバメ 撮影：森池

*4月16日 山神ダム(筑紫野市)の夏鳥 (+冬鳥) 野田(美)

サシバ：1羽初認。遠方の森の上を飛翔しており、ハイタカかと思ったが、写真判定により確認。その後、ハイタカ1も確認。

オオルリ：先週♂1羽を初認したが、今週は大当たり。あちこちでさえずりが聞かれ、♂5、6羽に♀2羽も確認。

キビタキ：♂1羽初認。南側の林道入口付近では♂2羽が見られたとの情報あり。

ヤブサメ：先週は2羽が林道を挟んで囀りあい、姿も見られたが、今日はさえずりを1回聞いたのみ。

ルリビタキ：♂♀のペアを確認。

ミヤマホオジロ：♀1羽まだ残留。

他には、ソウシチョウとコジュケイのさえずり多数。先週、センダイムシクイが観察されたとの情報あり。南側の林道入口の駐車スペースの工事は終了し、普通に車を止められます。



△サシバ 撮影：野田(美)



△オオルリ 撮影：野田(美)



△キビタキ 撮影：野田(美)

*4月17日 荒尾海岸(熊本県荒尾市)のシギ・チドリ類 松富士将和

荒尾競馬場裏の海岸にはいろいろな鳥が休んでいました。



△様々なシギ・チ類 撮影：松富士



△様々なシギ・チ類(拡大) 撮影：松富士



△ミユビシギとメダイチドリ 撮影：松富士